

8th
2013秋

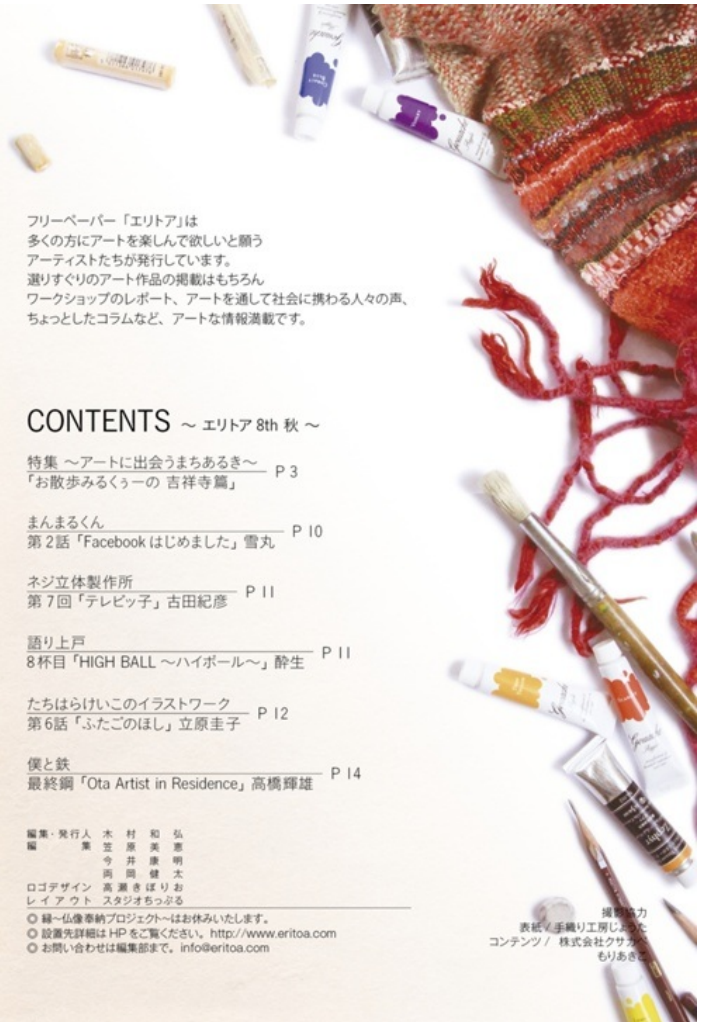


IIIF



アートに出会うまちあるき
お散歩みるくうーの
吉祥寺篇

街を歩いて、みる、くう、のむ。
そんないつものお散歩が、アートを組み合わせることで、もっと素敵な体験になる。
この特集では、だれでも手軽に楽しめるアートを
その町のオススメスポットを紹介しながら提案していきます。
今回訪れるのは、自然体で楽しめるアートが溢れる町、吉祥寺。



フリーペーパー「エリトア」は
多くの方にアートを楽しんで欲しいと願う
アーティストたちが発行しています。
遊びすぐりのアート作品の掲載はもちろん
ワークショップのレポート、アートを通して社会に携わる人々の声、
ちょっとしたコラムなど、アートな情報満載です。

CONTENTS ~ エリトア 8th 秋 ~

特集 ~アートに出会うまちあるき~ P 3
「お散歩みるくうーの 吉祥寺篇」

まんまるくん P 10
第2話「Facebook はじめました」雪丸

ネジ立体製作所 P 11
第7回「テレビッ子」古田紀彦

語り上戸 P 11
8杯目「HIGH BALL ~ハイボール~」酔生

たちはらけいこのイラストワーク P 12
第6話「ふたごのほし」立原圭子

僕と鉄 P 14
最終編「Ota Artist in Residence」高橋輝雄

編集・発行人 木村和弘
編集 笠原美恵
今井康明
河原健太

ロゴデザイン 高橋きほりお
レイアウト スタジオちっふる

◎ 録〜仏像奉納プロジェクト〜はお休みいたします。
◎ 読者先詳細はHPをご覧ください。http://www.eritoo.com
◎ お問い合わせは編集部まで。info@eritoo.com

掲載協力
表紙・手織り工房よした
コンテンツ / 株式会社クサガ
もりあき

漫画のエッセンスが
ちりばめられたアート空間

A CAFE ZENON

ギャラリーカフェは手軽にアートを楽しむ場所のひとつ。なかでも抜群の個性を誇るこのお店。「漫画の素晴らしさをもっと…」という思いを込めてデザインされた店内は、まさに「空間の漫画雑誌」。漫画をモチーフにしたアート作品が随所にレイアウトされている。お店自慢のカフェラテや料理を楽しみつつ、店内を散策して「漫画のカッコよさ」を発見しよう。

武蔵野市吉祥寺南町 2-11-3
Tel : 0422-29-0711
HP : <http://www.cafe-zenon.jp/>
11:00~24:00 (Lunch 11:00~15:00)
(不定休)



C 井の頭公園のほとりの 風情あふれる蔵ギャラリー

GALLERY KAI ギャラリー会・吉祥寺

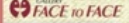
由緒ある歴史的建築物でもあるこの蔵。門をくぐれば、静かでひんやりとした非日常的空間が広がる。格別な雰囲気の中で作品を鑑賞すれば、感性が研ぎ澄まされてインスピレーションがわいてくるかも。



GALLERY KAI
武蔵野市吉祥寺南町 1-21-4
米八本店内
Tel : 0422-43-1750
HP : <http://www.gallery-kai.jp/>
12:00~18:00
月・火曜日定休
★展示期間中のみオープン



B Gallery FACE TO FACE



アーティストとの距離が
近くなるギャラリー
駅前の喧騒から少し離れた、
閑静な住宅街にあるギャラ
リー。「だれでも、気軽に立ち
寄ってアート作品を楽しむ
場になりたい」と言う、オーナー
の山本さんは気さくな人。
その時々によって、ジャンル
を超えた幅広い作品が展示さ
れているのも魅力。



武蔵野市吉祥寺南町 1-18-8
コンフォートアクセス 101
Tel : 0422-70-0885
HP : <http://tfr2000.com/gallery/f>
12:00~19:00
会期中は月曜日定休 (以外は不定休)





この絵画教室に来て、油絵を始めました。この絵は、3ヶ月位かけて制作中です。

今は鉛筆デッサンを勉強中です。将来は色を使った作品に挑戦したいです。

みんなで筆を休めてちょっと一息つく「お茶の時間」生徒さん達が、教室や制作中の作品について語ってくれました

両親にせがまれて(笑)、初めての人物画に挑戦中です。

アート吉祥寺に通うようになって、職場と自宅の往復だった生活が楽になりました!

土曜日担当・安田先生
アトリエアート吉祥寺では、自分らしい絵に到達してもらえよう、生徒さんには好きなものを自由に描いてもらっています。また、通っている生徒さんの殆どが初めて絵を習う方なので、初心者でも安心していらしてください。

INFORMATION
無料体験実施中。さらに、
エリトア持参でスケッチブックをプレゼント。
絵画/人物画/日本画クラスがあり、月2回から受講できます。それぞれの目的やペースに合わせて、個別にご指導致します。
武蔵野市吉祥寺本町2-4-2-305
Tel: 0422-23-0138
HP: <http://art-kichijoji.com/>
木曜日定休 PS MAP ©参照

取材に訪れたのは、とある週末の午後のこと。絵画クラスのレッスン中に教室の扉を開けると、和やかな雰囲気の中、生徒さんたちがそれぞれの制作に取り組んでいました。ここ、どうすれば良いかなあ?—なんて迷った時には、先生の確かなアドバイスをくれるから、とっても心強いです。また、「新しい画材にチャレンジしたい時は、教室の画材でお試しができる」「采られなかったレフスは、振り替えOK」というのも、気軽に「やってみよう!」に応じてくれる、素敵な特長です。

アートが身近になってくると、自分でも何かに挑戦したくなってしまうか? そんな想いに応じてくれる、本誌おすすめ、無料体験レッスン実施中の絵画教室を紹介します。場所も駅から近く近くなるので、街歩きの中で、ちょっとお絵描きに挑戦してみるのはいかが?





1 ...ful. cafe

可愛い手づくり雑貨に囲まれて、フレーバーコーヒーを楽しむ

自分の部屋がこんなだったらいいの...って思う人も多
いはず。店内にはやさしい光が差し込み、居心地がよく
てはっと一息つける。手づくり雑貨も置いてあり、気にな
ったら購入も可。また、月一開催予定の「夜市」は、
吉祥寺発のアート雑貨がお得に買えるチャンス。

武蔵野市吉祥寺本町 2-17-2 マリオンビル B1F
Tel: 0422-28-7039
HP: <http://www.worksn.com/fulcafe/>
11:30 ~ 22:00 (不定休)



きっと欲しくなる
アートショップ&ギャラリー

2 にじ画廊



3 手織工房



きをりを織るとは、型にはまら
ない手織りのこと。織り方自
体はとっても簡単、だけどど
う織るかはその人次第。袖丈、
かほ、マフラー、ジャケットな



INFORMATION

吉祥寺・糸モノまつり

吉祥寺には糸モノ(糸、布、織り、編み、
結び、刺繍、パッチワーク等)に関するお店
がたくさんあります。そんな糸モノに関する
店舗が会場となり、新作体験や作品購入な
ど、糸を使ったモノづくりの面白さが味わえ
るお祭り。11月第4土曜日を含む1週間。
【吉祥寺 糸モノまつり】マップも配布。
問合せ：手織工房じょうたまで。

夢中になって織っているうちに、
あっという間に素敵なマフラー
が完成！
プレゼントにも喜ばれそう。

武蔵野市吉祥寺本町 4-16-12
Tel: 0422-27-2595
HP: <http://www.jota28.com/>
月曜日・祝日 第1日曜日定休
火~日曜日 10:00 ~ 17:00
(金・土曜日 11:00まで)

Jota
手織工房



夏の夜に

草に寝転がって 天体観測

温んだ空気が 風に流れる

流れにのって

夜の住人たちが やってくる

いつのまにか

からだのまわりが びかびか光って

見上げていた星のひとつに

草に寝転がった ぼくがいた

『ふたごのほし』

40 cm × 27 cm

厚紙にアクリル絵の具

絵の題材は、いしいしんじさんの
『プラネタリアムのふたご』から。

私たちはらけいこの
イラストワーク⑥

information

トムズボックスの絵本ワークショップを通じて知り合ったメンバーと共に、「夏の夜」をテーマにした展示会を開催いたします。

展示のめぐり：

たくさんのお絵本作家を輩出してきたトムズボックスの絵本ワークショップ。そこで出会ったメンバーと、ひとし先にお作家デビューを果たした加藤志真でおくる真夏の展示会。イラスト原画や絵本ラフの展示の他、妖怪をめぐる男・加藤志真によるイベント企画も!



展示会タイトル：夏は夜。

開催期間・時間：2013年8月23日(金)～8月28日(水) 12:00-19:30
(最終日は18:00まで。期間中無休)

開催場所：トムズボックス + Gallery
東京都武蔵野市吉祥寺本町2-14-7
(吉祥寺駅北口から徒歩7分)

入場料：無料

profile

立原 圭子 tachihara keiko

1996年 武蔵野美術大学短期大学部美術科卒業。2007年よりフリーのイラストレーターとして活動。主な仕事にカレンダーや年賀状素材集など。2012年 AQUENTカレンダーコンテストに入賞。絵本づくりはライフワークと決めて、こつこつと製作中。
<http://k-coubou.sakura.ne.jp/>

【企画展示室】 佐藤真生展 __家 HOME__



《箱迷宮》 2007

2013 7/27 (土) __9/8 (日)

休館日 7/31 (水), 8/28 (水) 開館時間 10:00_19:30

入館料 100円 (小学生以下, 65歳以上, 障がい者の方は無料)

【常設展示室】2013 6/27 (水) __10/20 (日)

浜口陽三記念室 「花をめぐるて」

浜口陽三
《かわらなでこ》
1978年

吸い込まれるような深遠の間に咲く浜口の花は儂い命を暗示するかのような独特の妖しさを放ちます。今回は他の所蔵作家の油彩画や日本画も取り入れ、浜口の作品と対比できるかたちで、さまざまな花の情景をご覧ください。

萩原英雄記念室 「魅惑の女」

萩原英雄
《貴婦人 No.12》
1975年

「抽象の萩原」からはイメージし難い女性像。しかし萩原の手になる女性像は少なくありません。女性像から想起される華麗で甘美なイメージに囚われず、創意溢れる自由な表現で描いた萩原の女性像の魅力をご紹介します。



「吉祥寺駅」北口下車・徒歩約3分
美術館専用の駐車場はありません

武蔵野市立吉祥寺美術館

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-8-16
FFビル [コピス吉祥寺A館] 7階 Tel.0422-22-0385
http://www.musashino-culture.or.jp/a_museum/